

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 2 区分
 【発行日】平成 18 年 3 月 16 日 (2006.3.16)

【公開番号】特開 2005-234484 (P2005-234484A)
 【公開日】平成 17 年 9 月 2 日 (2005.9.2)
 【年通号数】公開・登録公報 2005-034
 【出願番号】特願 2004-46740 (P2004-46740)
 【国際特許分類】

G 0 9 B 5/02 (2006.01)

G 0 6 F 3/048 (2006.01)

G 0 6 F 3/14 (2006.01)

【F I】

G 0 9 B 5/02

G 0 6 F 3/00 6 5 5 A

G 0 6 F 3/14 3 5 0 A

【手続補正書】
 【提出日】平成 18 年 1 月 27 日 (2006.1.27)

【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 4 4
 【補正方法】変更
 【補正の内容】

【0 0 4 4】

電子フラッシュカード装置 2 0 0 はさらに、図 3 に示す入力部 1 2 2 に替えて、画像送りボタン 1 0 8 が押下された状態（以下、この状態を、画像送りボタン 1 0 8 が「オンの状態」と呼ぶ。）にあるときに第 1 の値を、押下されていない状態（以下、この状態を、画像送りボタン 1 0 8 が「オフの状態」と呼ぶ。）にあるときに第 2 の値を、それぞれとるボタン押下信号を生成する入力部 2 1 0 を含む。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 5 3
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 5 3】

提示者が画像送りボタン 1 0 8 の押下を終了すると、画像送りボタン 1 0 8 の状態は、オンからオフに変化する。図 7 に示す入力部 2 1 0 は、ボタン押下信号の値を第 2 の値に変え、信号判定部 2 2 0 に与える。信号判定部 2 2 0 はこれに応答して、第 2 の信号を生成し、第 2 の読出処理部 2 2 2 に与える。

【手続補正 3】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 5 5
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 5 5】

図 8 に、本実施の形態に係る電子フラッシュカード装置 2 0 0 の第 1 の表示部 1 0 2 により表示される第 1 の画面と第 2 の表示部 1 1 0 により表示される第 2 の画面との遷移例と画像送りボタン 1 0 8 の状態 2 4 0 との関係を示す。図 8 を参照して、電子フラッシュカード装置 2 0 0 の起動時には、画像送りボタン 1 0 8 は押下されていない。すなわち画

像送りボタン 108 はオフの状態にある。このとき、第 1 の画面 242 には画像が表示されず、第 2 の画面 244 には、1 番目に提示されるべき画像の参照情報 246 A が表示される。画像送りボタン 108 が押下され、状態 240 がオフからオンに変化すると、第 1 の画面 242 には 1 番目に提示されるべき画像 246 B が表示される。このとき第 2 の画面 244 には、継続して 1 番目に提示されるべき画像の参照情報 246 A が表示されている。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0056

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0056】

提示者が画像送りボタン 108 を離し状態 240 がオンからオフに変化すると、第 2 の画面 244 の表示は切替わり、次の画像の参照情報 248 A が表示される。このとき第 1 の画面 242 には、継続して 1 番目の画像 246 B が表示されている。さらに提示者が画像送りボタン 108 を押下し、状態 240 がオフからオンに変化すると、第 1 の画面 242 に表示される画像は第 2 の画面に表示されている参照情報 248 A と対応関係にある画像 248 B に切替わる。